

指定薬物を含む危険ドラッグの発見について

都では、危険ドラッグによる健康被害の発生を未然に防止するため、都内等で流通、販売される危険ドラッグを入手し、成分検査を行っています。

インターネットサイトから入手した物品について、試験検査を行ったところ、下記の3物品から医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（以下、「医薬品医療機器等法」という。）で規定されている「指定薬物」を検出しました。

このため、危険性について都民に広く注意喚起するとともに、当該物品を所持している方に対して、違法であることを警告し、任意提出を促すものです。

【指定薬物検出物品（3物品）】詳細は裏面のとおり

	物品名	性状	検出違反成分
1	C-Liquid Ver.2	液体	4-Fluoro- α -PVP
2	Solvent Multi Cleaner+	液体	4-Fluoro- α -PVP 4-Methyl- α -ethylaminopentiphenone
3	Glue Label Remover R	液体	4-Fluoro- α -PVP 4-Methyl- α -ethylaminopentiphenone

これらの物品をお持ちの方へ

上記の物品は、医薬品医療機器等法に規定する「指定薬物」を含有しており、製造、輸入、販売はもとより、「所持、譲り受け、使用」も厳しく規制されています。

上記の物品をお持ちの方は、絶対に使用せず、速やかに住所地の「都道府県薬務主管課」へ申し出て、その指示に従ってください。

【東京都にお住まいの方の窓口】

東京都福祉保健局健康安全部薬務課

（電話）03-5320-4505（直通）[午前9時から午後5時まで]

*上記申し出は、遅くとも『平成29年7月28日（金曜日）』までに行ってください。

都民の皆様へ

危険ドラッグは、使用がやめられなくなったり、死亡例を含む健康被害や異常行動を引き起こす場合があります、麻薬や覚醒剤と同様に大変危険な薬物です。決して摂取又は使用しないでください。

<問合せ先>
福祉保健局健康安全部薬務課
電話：03-5320-4515

（裏面に続く）

< 指定薬物検出物品の詳細 >

1	物品名	C-Liquid Ver.2
	性状（内容量）	液体（1本5.9mL入り）
	製造（輸入）者	不明（現品に表示がなされていない）
	入手方法等	インターネット（特定商取引法上の住所：都内、発送元住所：都外）
	入手時期	平成29年上半期
	検出成分	1本中「4-Fluoro- α -PVP」を49mg検出
2	物品名	Solvent Multi Cleaner+
	性状（内容量）	液体（1本5.6mL入り）
	製造（輸入）者	不明（現品に表示がなされていない）
	入手方法等	インターネット（特定商取引法上の住所：都内、発送元住所：都外）
	入手時期	平成29年上半期
	検出成分	1本中「4-Fluoro- α -PVP」を94mg 「4-Methyl- α -ethylaminopentiophenone」を19mg検出
3	物品名	Glue Label Remover R
	性状（内容量）	液体（1本5.3mL入り）
	製造（輸入）者	不明（現品に表示がなされていない）
	入手方法等	インターネット（特定商取引法上の住所：都内、発送元住所：都外）
	入手時期	平成29年上半期
	検出成分	1本中「4-Fluoro- α -PVP」を66mg、 「4-Methyl- α -ethylaminopentiophenone」を3.1mg検出

【試験検査機関】

東京都健康安全研究センター

【都の対応】

- 1 販売元に対して、当該物品の販売中止を指示しました。
- 2 発送元住所を所管する自治体へ情報提供しました。
- 3 福祉保健局ホームページに名称等を掲載し、都民に摂取による危険性等を周知します。

【現品写真】

1 C-Liquid Ver.2



2 Solvent Multi Cleaner+



3 Glue Label Remover R

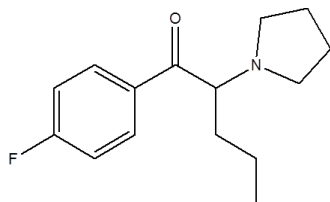


参考

*4-Fluoro- α -PVP（平成26年1月12日指定薬物規制開始）

[化学名]：1-(4-フルオロフェニル)-2-(ピロリジン-1-イル)ペンタン-1-オン及びその塩類
カチノン系化合物の一種で、国内で麻薬として規制されている α -PVPと類似の
化学構造を持つ物質であり、これと類似の作用を有する可能性がある。

[化学構造式]：



*4-Methyl- α -ethylaminopentiophenone（平成26年1月12日指定薬物規制開始）

[化学名]：2-(エチルアミノ)-1-(4-メチルフェニル)ペンタン-1-オン及びその塩類
カチノン系化合物の一種で、覚醒剤と類似の作用を有する可能性がある。

[化学構造式]：

